

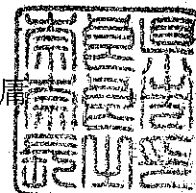


別紙様式第2号 (第3関係)

平成30年10月23日

奈良市議会議長 東久保 耕也 様

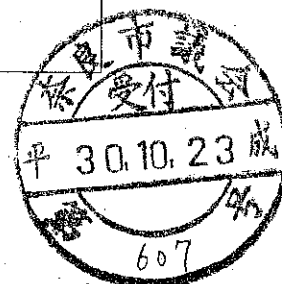
回答者 奈良市長 仲川 元 康



### 文書質問回答票

奈良市議会基本条例第21条第1項の規定に基づく松石聖一議員の文書質問について、次のとおり回答します。

質問事項	<p>高の原駅公衆トイレの改修事案について</p> <p>① トイレの改修・閉鎖に至った経緯について説明を求める。</p> <p>② 閉鎖を決断するに当たって利用状況の調査は行ったのか。また、最近の利用状況、利用者数の推移について説明願いたい。</p> <p>③ 市長は「高齢者に冷たい」との声があるが、このことについてどう考えているか。</p> <p>④ 駅規模などを考えると、トイレの増設が必要と考えるが、その気はないか。</p>
回答内容	<p>高の原駅公衆トイレの改修事案について</p> <p>①本市では積極的にトイレの改良に取り組んでいるところでございます。</p> <p>近鉄高の原駅前公衆便所は、昭和62年12月28日に建築され、高の原駅周辺の市民のみなさまに利用いただいております。</p> <p>施設が建築されてから30年以上経過し、老朽化が進んでいることから、この度、市民のみなさまに清潔なトイレを安心して利用していただくため、近年利用ニーズが高まっている個室型の男女別多目的トイレとしてリニューアルを行いました。</p>



今回の改修を実施するに当たり、多目的トイレを除く部分については、設置場所における構造上の制約から昼間でもトイレが暗く、奥深くまで入り組んでいるトイレの配置が、防犯上問題があること、また、悪臭等の衛生面に関する苦情が多く寄せられている状況等も考慮して閉鎖させていただいたものです。

②これまで、具体的な利用状況の調査は行っておりません。今回改めて利用者数を調査したところ、10月10日～19日の内の4日間で、1時間当たりの朝昼夜それぞれの利用者数は、概ね男女合わせて10名程度であることを確認しました。

③今回のトイレ改修におきましては、子どもから高齢者まで、世代に関係なく市民のみなさまが安心して利用できるように、トイレのバリアフリー化及び手摺の設置、照明設備のLED化、暖房便座やウォシュレット等を設けることにより、リニューアルを図りました。

④リニューアルに伴いまして、利用者の方からトイレ数が不足しているとお声をいただいていることから、現在閉鎖している施設を再開する方向で検討を進めており、準備が整い次第再開したいと考えています。

(担当部局：環境部 まち美化推進課)

受理日	30年10月23日
-----	-----------